

きょうたんて

vol.118

謹賀新年

★ 新春企画

駆ける思い2014

市政トピックス

・「丹後王国物語」～丹後は日本のふるさと～を出版
・市制10周年記念実行委員会設立

ほか

2014
平成26年

1月号

1月10日発行

撮影場所：福寿院（網野町）

「利他」と「たすけあい」の喜びを大切に育む

京丹後市長 中山 泰



あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、平成26年の新春を健やかにお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、丹後建国1300年の大きな節目にあたり、仲間の自治体と連携して新しくて懐かしい、豊かな未来を創るため各分野でプロジェクトを進めるとともに、産業・社会の抜本的活性化への大動脈となる中広域の交通アクセスが大幅に改善する、来年度以降の「北近畿新時代」の到来

を控え、画期的な商工業総合振興条例・新経済戦略100プロジェクトの策定、新たに「海の京都」構想・新観光振興計画の推進に加え、太陽光やバイオマスなどの再生可能エネルギー事業に本格的に着手・地域展開を着実に進め、伝統産業の発展とともに未来に魅力的な「京丹後型グリーン経済」の構築に向け、精力的に取り組みを重ねてきました。

そして2月には、防衛省から我が国の防衛力向上に欠かせない在日米軍の高性能レーダーの経ヶ岬地域への配備協力要請があり、全市をあげてこのための真剣な検証と確認のための取り組みを行った一年でもありました。紙面で全てを掲げることができませんが、広く市政のそれぞれの分野で多くの市民の皆さんに多

大なご負担、ご協力を賜りましたこと、改めて深く感謝を申し上げます。本年も、市民経済や生活の安定、発展のために、国、府、本市内外の関係機関そして職員、市民の皆さんとともに全力を尽くしてまいります。

大きな節目の年に符合するように、市民総幸福の増進と最大化、誰もが幸福実感をますます豊かに高めていくまちづくりを本格的にスタートしています。幸福のまちづくりの基礎にあるとても大切なこと、1300年事業の心に沿って想いを深く馳せますのは、先人先達の皆さんが遙か昔より幾々代もかけて築いていただいた、私たちの生活と社会発展のための尽きせぬ礎の尊さであり、更に今にあって、人として「いかに多くの人に支えられ、文字通り数

え切れないほどのお蔭やご恩をいただいて、今に生き、生かされているか」ということであります。そして、「このことにいかに痛切に気づかせていただけるか」ということが、転じて、「日ごろの生活の中で気づかないだけで既にあふれている、いかにたくさん感謝や喜び、幸福に気づき、それを育むことができるのか」、更に転じて、「いかに他人のため他人の喜びのために何かさせていただく想いや行動が養われるのか、ということに密接につながっていくんだと思います。

昨年行った市民アンケート結果から、利他の心と幸福感は高い相関のあること、そして京丹後市民は多くの方（回答の約8割）が「利他」を大切に考えていることがわかり、とても誇らしく思います。

す。「利他の喜び」は、一つの喜びが他人にも・自分にも広がって倍増し、さらに倍々返して拡大していく、幸福が広がりゆくまちづくりへの尊く輝くエンジンです。地域にあっても住民に対してはもとより、目に見えないところで様々につながっている他の多くの地域社会・住民の幸せにもできることから貢献していく姿勢が大事に思います。「利他とたすけあい、その喜びを大切にすまち」を、本市のとても尊いまちの魅力として、市民の皆さんとともに大切に育んでいきたいと思います。

本年が市民の皆さんにとつてますます喜びの多い豊かな年でありますよう心からお祈り申し上げます、新春のごあいさつとさせていただきます。

京都の力は人、

人の交流で京都の元気を創り出そう



府民の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年は、台風第18号や福知山花火大会での事故、通学児童を巻き込む交通事故など、府民の生命・財産を脅かす災害や事故が相次いだ年でした。改めて亡くなられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害を受けられた皆様にお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧のために、府は、国・市町村とともに全力を挙げ取り組んでまいります。

一方で、東京オリンピック

ク・パラリンピックの開催決定、和食のユネスコ無形文化遺産への登録など、日本の良さが世界に認められるとともに、国内の景気や雇用情勢に明るい兆しが見えてきた年でした。また、府内でも、犯罪件数の減少や有効求人倍率の改善、学力テストの着実な進歩など、さまざまな分野で明るい話題もありました。

今年はいよいよ希望を、オール京都の取り組みでさらに実感できるものに変えていく年にしたいと思っています。

そのためにも、京都の未来像を明確にして、府民の皆さんと力を合わせて進んでいきたいと思っています。京都は、北は京丹後市から南は南山城村まで、豊かな自然の恵みと歴史と伝統の積

み重ねの中で共生を基調とする日本文化を育み、多くの産業を興してきました。首都は東京に移りましたが、文化や伝統や職人のこのころまで移ったわけではありません。今も京都は、日本最高の文化と優れた技術力を受け継ぎ、多数の大学から有為な人材を送り出し続けています。人こそ京都の力です。人が育ち、集まり、交流することこそ、京都の未来を輝かせるものです。

来年はいよいよ京都縦貫自動車道が全線開通し、平成28年度には京丹後市まで延びて京都の南北軸が完成します。京都舞鶴港には外航クルーズ船の寄港も増え、新名神高速道路の着工凍結も解除され、さらにJR奈良線の複線化も進めます。

この新しい交流基盤の上

に、「海の京都」をはじめ京都の魅力を生かした観光振興、旧「私のしごと館」を活用したオープンイノベーション拠点をはじめとする国際的な研究開発、東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせた日本文化の祭典や2021年の生涯スポーツの国際大会「ワールドマスターズゲームズ」の開催など、国内外の人の交流、産業や文化の交流を進め、和食や宇治茶、日本酒、京野菜を日本全国に世界に発信しながら、京都の元気を創っていききたいと考えています。

交流によって人を育て、新しい文化、技術、産業が生み出される京都には、日本人のこころや生き方、伝統や文化を学ぶために、世界中からさまざまな人が訪

れます。そして、その中から創り出される「人」に対する思いやり、「環境」に対する優しさなど、世界の人々に共通する「こころ」が、これからの少子高齢化やグローバル化など、私たちが取り巻く多くの課題を解決する原動力になると信じています。一緒に、次世代の子供たちが誇れる京都をつくりましょう。

この一年の、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

京都府知事 山田 啓二



「和のちから」ますます輝くまちへ

合併10周年に当たり、真にますます豊かなこれからの発展を展望して、

市長工ッセイ



平成16年4月、「ひと、みず、みどり 歴史と文化が織りなす交流のまち」を将来像として新・京丹後市が発足してから、本年4月で10年となります。この間、我が国においても少子高齢化なども一層進み、三位一体改革、地方分権の推進など地方自治を取り巻く環境も大きく変化し、また、平成20年の世界同時不況は、景気低迷から抜け出せないでいた地方に深刻な影響を及ぼしました。

このような中、新市として第一次総合計画を策定し、全国の中で先駆的に策定した「まちづくり基本条例」に基づいて、市民の皆さんと力を合わせ「協働」の取り組みを進め、市民生活の安定と発展、京丹後の豊かな可能性と魅力が花開き、笑顔と喜びにますますあふれた、新・丹後

王国の創造に向け各分野で尽力してまいりました。まだまだ課題はたくさんありますが、懸命に歩みを重ねる中で、厳しい中にも新しい時代のたぐさんの希望の芽が市民の皆さんによって育まれつつあります。合併10周年を迎えるに当たり、今進めつつある取組みの中から、いくつか御報告を申し上げます。

市民全員総参加のまちづくり

これからの時代の豊かな繁栄と発展に向け、今後とも、市民お一人お一人、老若男女、社会や地域の立場の如何や有無を問わず、それぞれの立場から可能な仕方でも、市民全員総参加により皆なで力を合わせる「和」のまちづくりを着実に築いていくことができます



▶伝統産業の丹後ちりめん
▲機械金属業が集積する赤坂工業団地（京丹後市峰山町）

「様々な「環」と「和」でつなぐ活力のある社会と経済の仕組みづくり」

①昨年に制定した商工業総合振興条例の下に「新経済戦略・プロジェクト100」を策定し、全国で最高級の企業立地・企業展開支援策を取りまとめましたが、今年度から順

次、施行・活用をします。再生可能エネルギー事業の開始と併せ「織物・機械金属など伝統産業の振興発展」とともに、「環境にやさしい取組み」とを「環」でつなぐ、これからの日本の地域経済のモデルとなるような活力ある京丹後の「新グリーン経済」と雇用の拡大発展を本格的に支援・推進していきます。

②観光の面でも昨年までのマスタープランを着実に実行していきます。「日本一の砂浜海岸づくり」「極上のふるさとづくり」観光はじめ「海の京都」を実現し、大いなる賑わいづくりに貢献します。

③「食の王国」づくりも進めます。京丹後の様々な農産物、海産物はますます全国的な評価が高まりつつあることに加え、和食の世界文化遺産

化、月の輪田の復活なども追いつ風、セーフティネットも張りながらますますブランド力のある魅力豊かな農林水産事業の展開が期待できます。食品廃棄物を資源の力に還る「環のちから」、「生ごみゼロエミッション（＝ゼロ排出）」、高齢化社会を逆手に強みにかえる「百歳長寿食」も時代が求める「環と輪のブランド」です。

④公共交通として欠かせないバスとKTR。200円バスは丹後全域に拡大、200円レールも定着し、市民みんなでの魅力と機能も増して、多様な路線の維持・充実を確実に進めます。

「全市をあげてひとを育み、皆なで力を合わせ協働していく。」「和」のひとづくりとまちづくり」

①市民みんなで子供たちを育み、大人も生涯を通じて学びを深める「教育のまちづくり」を今着実に進めています。現在、小中学校や保育所の統合・再編が進行中ですが、本年度から28年度完全実施に向



小中一貫教育研究モデル校の取り組みで、小学生が中学生の指導を受けながら部活動を体験（峰山中学校で）

のなひとづくり、まちづくりを広げていきます。

②さらに昨年は、障害のある方の製品づくりを後押しし豊かな才能がますます活かされていくためのショップが開設され、ますます必要な支援をしていきます。このことに限らず、みんなで役割を持ち力を合わせて活動していく「協働のまちづくり」を様々な分野で進めています。本年は、市内各地の地域の活動、コミュニティビジネスなど市民の地域活動を本格的に支援するための制度をぜひ作って、

生活の現場、まちなか活動の活性化を力強く応援していきたい。加えて、現在、市外の10以上の関西・関東の大学が市内の各地域に入って地域活性化のため市民の皆さんと一緒に活動をお願いしており、この連携をますます進め、若い大学生の皆さんとともに若さと夢のあるまちづくりを広げていきます。このほか、これまで本市が中心になり設立された「シルクのまちづくり推進協議会」（26市区町参加）、「山陰縦貫・超高速鉄道推進市町村会議」（50市町村参加）、「自殺のない社会づくり市区

町村会」（265市区町村参加）など「全国の皆さんと大きな交流の「輪」の力を広げる取り組み」をはじめ、様々な形での国際交流、多文化共生の輪を広げる取り組みも引き続き推進していきます。

市立病院においても、院長を中心に「輪」の絆を大切に患者さんが真ん中の真心ある医療・包括ケアで黒字健全経営を伸ばし全国的にも注目を集めつつあり、民間病院の躍進・連携協力とともに、引き続き、誰もが安心できる医療環境を発展させていきたいと思っています。

「誰をも置きざりにしない「和」のまちの仕組みづくり」

昨年は、寄り添い支援総合サポートセンターを拡充発足し、仕事や暮らし全般に市民への寄り添い支援の機能を一層充実しました。私は、市民から信託を受けた行政という大きな力こそは、社会全体の豊かな発展とともに、ともに暮らすまちの中で困窮に追い込まれている仲間、隣人、尊い命のためにこそ、そのお支える力を真剣に探り発揮していくことが、かけがえのな



長寿のお祝いに表敬訪問

い任務です。誰もが置きざりにされない。それによって初めて、市民全員の人の「和」がつながり、社会の「真の活力」も沸き出でるものと感じています。そんな社会づくりをますます大切にしたい。

このほか、各種福祉や子育て、道路・河川、水洗化など公共基盤の整備、そして、それを支える住民負担の問題、健全な行財政の基盤づくり、庁舎の一体化の問題など、課題はもとより書きつくせませんが、改めて6町合併の「和」の力をますます活かし、そして、職員、市議会、国・府・関係機関、広く市民の皆さんとともにみんなの力を合わせ、笑顔と喜びが広がる、いよいよ真に豊かな繁栄と発展の未来づくりに向け、誠心誠意尽くしてまいります。

“絵”と“ことば”の力で みんなに感動と笑顔を！！

絵本読み聞かせボランティア「虹色のたね」の皆さん

感性豊かな子どもたちに育ってほしいと願い、図書館や小学校、イベントなどで絵本の読み聞かせを行っている虹色のたね。「絵」や「ことば」には人を感動させたり、勇気づけたりする力がある」と話すメンバー。17人が在籍し、読み聞かせのほか、紙芝居やエプロンシアター、ペープサイトなど、子どもから大人まで楽しく過ごせる時間を提供しています。今年はより多くの方に楽しんでもらえる仕掛けを考え中♡だとか。どうぞお楽しみに。



もっともっと 農業を好きになるぞー！！

池邊 恒雄 さん (29) 弥栄町

農業を始めてはや5年。毎日、自然と共に生き、泥とたわむれています。雨や雪でつらい時もありますが、野菜の顔色を見てはニコニコしています。今年はもっともっと農業を好きになりたいです。



生演奏の腕を磨き、 魅了する音楽を届けるぞ！！

村上 邦明 さん (27) 峰山町 吉岡 祐樹 さん (41) 大宮町
三本 伸宜 さん (28) 丹後町 羽賀 信策 さん (26) 弥栄町

彼らが手に取った楽器は王道であるギターやベース…ではなくキラリと輝く管楽器。吹く場所の環境次第で音色が変わる楽器と向き合い、魅力ある音を響かせるため日々練習しています。さらに、動きのあるパフォーマンスにも力を入れているとか



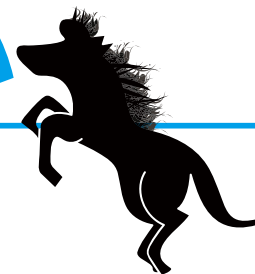
仲間を増やす！！

山本 志保 さん (30) 峰山町 看護補助

街コンや30歳の成人式など若者がつながる機会を企画する「Tango Next Generation (通称TNG)」、海岸清掃や雪すかし、イベントの手伝いなどボランティア活動を行う「丹後人club」のメンバーとして活躍する山本さん。グループ活動を通じて、新たな出会いもあり、多くの刺激を受けています。また、そこから新しい事が生まれ、仲間と達成感や喜びを共有しています。もっといろんなことに挑戦し、丹後を盛り上げたい！そのための目標はズバリ「仲間を増やす！」



駆ける思い 2014



明けましておめでとうございます。

今年の干支「馬」にちなみ、市民の皆さんに、今年に“掛ける”思いを伺いました。題して「駆ける思い2014」。夢を持って、全力で駆け抜ける皆さんの熱いメッセージをお届けします。



丹後の皆さんに LOCKダンスを もっと知ってもらいたい！！

ダンスグループ SUPER TurNinG LOCKERS の皆さん
(スーパーターニングロッカーズ)

ダンスをこよなく愛するグループです。アップテンポのリズムに合わせて、元気いっぱい楽しく踊るLOCKダンスを得意としています。今年もいろんなイベントに出演して、LOCKダンスの魅力を発信します。



楽しい音楽が 流れる街に！！

梅田 敏朗 さん (86) 弥栄町
コーラス弥栄野の生みの親

発足35年を迎えるコーラス弥栄野を設立した梅田さん。35年経った今も、コーラス弥栄野の皆さんの歌声を楽しみにしています。

目次 index

年頭あいさつ	P2
和気泰来 “和のちから” ますます輝くまちへ	P4
 新春企画 駆ける思い 2014	P6
市政トピックス 「丹後王国物語」～丹後は日本のふるさと～を出版／ 市制10周年記念実行委員会設立 ほか	P10
市政guide 小中一貫教育が始まります③／東日本大震災3・11～未来へ(戸羽陸前高田市長講演)	P15
まちのわだい 野間小主催の最後の文化祭典／久美浜カキ・ 魚まつりに6000人 ほか	P18
消防の広場 あなたの家は大丈夫?電源コードで火災・事故	P20
みんなの広場 表彰／旬★感たんごはん ほか	P22
文化 de 丹後 華道・吉岡幸子さん ほか	P26
生命の絆	P27
情報ファイル 市の文化財／ジオリック／視界遼考／宮川 優のたんご優遊見聞録／図書館だより ほか	P28
京丹後人 ④ 作文で内閣総理大臣賞など2タイトルを受賞 堀 優理香さん	P32

今月の「きょうたんごで “いいね”」

「 誓 い 」



年の瀬になると、祖母で華道(嵯峨御流)の先生の文殊孝子さん(左)に生け方を教わっているという文殊久子さん。心を落ち着かせて、新年の誓いを胸に、松を生けるシーンを撮影しました。

海・漁港・漁師を大切に 漁村を元気にしたい！！

京都府漁協中浜婦人部の皆さん 丹後町

漁家の婦人 12 人で活動するグループです。このほど京都府青壮年・女性漁業者交流大会で知事賞を受賞しました。(本号 24 ページ関連記事)。漁村に元気をくれる、笑顔とパワーあふれる皆さんです。



リフティング 5,000 回突破！！

高橋 陸くん (10) 大宮町

大宮サッカー少年団で、ミッドフィールダーとして活躍中の陸くん。ボールタッチやボディバランス、集中力を鍛えるために取り入れたリフティング。1 年前は 50 回がやっとでしたが、今では 2,000 回越え。今年は、5,000 回突破を目指します。

丹後王将戦で優勝するぞ！！

堀井 邦彦さん (41) 峰山町 クリーニング業

将棋が趣味という堀井さん。毎朝、早起きして棋譜並べや詰め将棋、コンピューター対局で腕を磨いています。今年こそは、北近畿一円から強敵が集う、丹後王将戦 (A 級) でチャンピオンを目指します。

若者たちが 夢を持って生きる社会に！！

Richard Certik リチャードサーティックさん (71) 丹後町

今の若い方たちは、主体性をもっていない方も多くいます。若者たちは、社会にとって“将来”であり“希望”でもあります。若者たちが自分で目標を持ち、その目標を果たすことが、私にとっても大きな希望です。



みんな仲良く 笑いの絶えない家族に！！

坂本 多加喜さん (26) なぎささん (25) 久美浜町
結生翔くん (8) めいちゃん (4)

子どもたちの元気な笑い声が響く坂本さん一家。年に 2 回は家族旅行に出掛けています。なぎささんは「今年はどこに行こうか今から楽しみです」と話していました。



まず元気で安全安心なパンを お届けし、大好きなスキーと 山へ孫と行くこと！！

高田 勝雄さん (70) 網野町 パン職人

この道 50 年の高田さん。店頭には地元産の海草を使った「わかめ食パン」や「神葉ラスク」など一風変わった商品が並んでいます。「これからも京丹後のいろんな食材を使った新たな商品の開発に挑戦していきたい」と意気込んでいました。



誰からも信頼される 看護師を目指して！！

辻 友里恵さん (25) 弥栄町 看護師

看護師として働き始めて 5 年目を迎えます。常に患者さんの声に耳を傾け、いつも笑顔で接したいと思っています。自分本意にならない、患者さんに寄り添った看護を目指します。

ライブを 成功させるぞ！！

女子小学生バンド「ランドセル」
ボーカル 松本 亜純さん (11) ベース 中垣 羽夏さん (11)
キーボード 角江 仁美さん (10) ドラム 中川 宝稀さん (11)

昨年 10 月に小学生の女子児童 4 人で結成したバンド「ランドセル」。昨年 12 月の初ライブではパワフルな演奏で観客を沸かせていました。現在は 8 月のライブイベントに向け週 1 回の練習に励んでいます！



サクソスが上手になりたい！！

中垣 恭子さん (44) 網野町 理容業

理容室を経営する傍ら、サクソスに熱中している中垣さん。「もっと腕を磨いて丹後でジャズライブを成功させたい」と意気込んでいました。



京都大会で 上位入賞 目指す！！

網野ランナーズの皆さん

今年で設立 25 年目になる網野ランナーズ。「気持ちで勝負。いざ挑戦の時！！」を合言葉に日々練習に励んでいます。





自身の作文「言葉の力」を朗読する小谷さん

「人権」と「男女共同参画」の2つをテーマとする「みんなのつどい」（市、京丹後市女性連絡協議会主催）が11月30日、京丹後市大宮町のアグリセンター大宮で開催され、約160人が来場しました。

当日は、京丹後市男女共同参画推進者表彰や全国中学生人権作文コンクール京都大会で入賞を果たした生徒5人による作文の朗読、NPO法人パパジャングルの荒巻仁さんとシンガーソングライターの橋本昌彦さんによるトーク&コンサートショーなどが行われ、来場者は熱心に耳を傾けていました。

人権

「みんなのつどい」をアグリセンター大宮で開催

人権作文に込めた思いを中学生が発表

本市が設置し、市内の社会福祉法人に運営を委託している市立峰山保育所および網野保育所について、両施設を無償譲渡し、平成26年4月1日から私立保育所（民設民営保育所）として開設することになりました。

子育て 民間のノウハウを活用 市内2保育所民設民営へ

保育所を取り巻く社会環境の変化、保護者の共働き・就労形態の多様化などから、民間のノウハウを活用するもので、峰山保育所は、「社会福祉法人みねやま福祉会」、網野保育所は「社会福祉法人不動園」が引き続き運営します。

男女共同参画推進者表彰では、仕事をしながら子育て、介護をする職員のニーズに合った休暇制度、勤務形態の整備を積極的に行うなど、仕事と生活の両方が豊かになる取り組みが評価され、京都府の実施する「『京都モデル』ワーク・ライフ・バランス推進企業認証制度」による認証を市内で初めて受けた社会福祉法人はしうと福祉会（かほく）が表彰されました。

人権作文の朗読で「言葉の力」をテーマとした小谷千鶴さん（大宮中3年）は、「言葉には人を幸せにする力がある。また人は、人を傷つける言葉も知っている。私は人の口から出る言葉が人を幸せにする言葉になればいい」と自身の思いを発表しました。



男女共同参画推進者表彰を受けたいちがお園



完成した『丹後王国物語』

記念冊子は、卑弥呼は丹後にいたとする仮説をまんがで紹介する第1部と第2、4部の資料編で構成しています。

第1部は、古代史研究家で本市出身の伴とし子さんが個人の説に基づいて作成した古代丹後のオリジナルストーリーを掲載。丹後地域に伝わる数々の伝承や文献、遺跡などから、丹後に卑弥呼がいたかもしれない想像を働かせ、第1話では、卑弥呼とその後継者トヨについて、2話では、古事記に伝わる丹後の姫に着目し、古代丹後の一大

勢力、また弥生や古墳時代には、朝鮮半島や中国大陸に近い日本海沿岸が日本の玄関口として貿易や工業で裕福な先進都市であったことなどを紹介しています。

第2部では、天橋立の伝承や徐福が不老不死の薬を探しに来たとする伊根町の伝説などを掲載しています。

第3部は、大陸との交流や最先端の技術を要したものづくりについて、4部では、今にも継承されている丹後の郷土食や織物、名所などを掲載しています。このほか名所や登場人物などの解説も掲載し、分かりやすい内容となっています。

冊子はA4判76ページ。市内をはじめ北部3市2町の書店で販売中。

北近畿新時代を創造する市民全員参加のまちづくり

まちづくり

市制10周年記念実行委設立



実行委員会設立総会の様子（京丹後市役所で）

さまざまな事業を展開していくこととしました。また、具体的な事業内容の検討は、企画委員会が担当することとしました。委員からは、「スポーツやシルクを絡めたまちづくり」「若者や女性の意見を十分取り入れた事業実施」などの意見が出されました。

会長に選出された中山市長

平成26年度に市制10周年を迎え、これを契機として、さまざまな事業を展開し、まちづくりや人づくりにつなげようと11月18日、京丹後市役所で「京丹後市制10周年記念実行委員会」設立総会が開かれました。

同会では、高速道路開通を見据えた「北近畿新時代を創造をする市民全員参加のまちづくり」をコンセプトに、市民一体となった事業実施、10周年を契機とした情報発信を行うなど事業の方向性を確認。メイン事業は、本市を博物館に見立てた「京丹後市フィールドミュージアム」と称し、

は「10周年を機に、これまでの歩みを振り返るとともに、市民の力を結集して市民総参加で、豊かな発展に向け各分野で大きな礎、はずみになるような取り組みをしていきたい」と抱負を述べました。

また、12月19日は10周年記念の事業の企画・検討を行うため、市内の青年団体や女性団体等を中心として企画委員会を開催して、さまざまな記念事業のアイデアをいただき検討しました。その中で、アドバイザーとして出席いただきました、吉本興業株式会社の地域活性化推進室の竹中功さんと



実行委員会のアドバイザーとして、企画のアドバイスをを行う竹中功さん

上野公嗣さんから、市民を対象とした、公開オーディション「京丹後 花月（仮称）」を開催する提案を受けて、メイン事業の一つとしていき、企画内容を検討していくこととしました。

「丹後王国物語」 丹後は日本のふるさとを出版

まちづくり

丹後建国1300年実行委が記念冊子を作成

丹後建国1300年記念事業実行委員会では、古代丹後の歴史や文化を紹介する記念冊子「丹後王国物語」を出版しました。大陸との交易中心にあった高い文化と強大な権力、これを伝える数々の遺跡。浦島、羽衣など伝説の宝庫である丹後をまんがや写真を使い分かりやすく紹介しています。

「日本一の砂浜海岸づくり実行推進会議」を開催

観光

朝日健太郎参与、市内の砂浜海岸を絶賛

「日本一の砂浜海岸づくり実行推進会議」が12月4日、網野町のら・ぽーとで行われ、同会議参与で元ビーチバレー五輪日本代表の朝日健太郎さんが海岸の活用などについて提案したほか、魅力ある砂浜海岸づくりに向けた活動などを確認しました。

朝日さんは、初めて訪れた本市の海岸などを視察。「久美浜町の小天橋海岸から網野町の浜詰海岸にかかる約8キロのロングビーチは、岩場や漁港など視界を遮るものがなく、全国的にも珍しい。砂粒も大きさが均一で素晴らしい。世界中のいろんな場所を回ってきたが、今までで一番美しい」と絶賛されました。続けて、「この貴重な資源を活用するには、人が集う仕掛けが必要と提言。砂浜では、さまざまなスポーツやレクリエーションができる。人が来れば汚れるというイメージがあるが、はだしで楽しめることを企画すれば、むしろきれいになる」と自身の経験を語りました。

会議では、6月に行ったビーチ一斉クリーン作戦の事業報告を行ったほか、小天橋から浜詰にかけて計画中の遊歩道とサイクリングロード、かぶと山の整備構想などを発表しました。

会員からは、ユウスゲやトウテイランなど貴重な海浜植物の保護策を十分に検討するよう意見が出されました。



砂浜の有効活用例などを紹介する朝日さん（ら・ぽーとで）

朝日さんは、初めて訪れた本市の海岸などを視察。「久美浜町の小天橋海岸から網野町の浜詰海岸にかかる約8キロのロングビーチは、岩場や漁港など視界を遮るものがなく、全国的にも珍しい。砂粒も大きさが均一で素晴らしい。世界中のいろんな場所を回ってきたが、今までで一番美しい」と絶賛されました。続けて、「この貴重な資源を活用するには、人が集う仕掛けが必要と提言。砂浜では、さまざまなスポーツやレクリエーションができる。人が来れば汚れるというイメージがあるが、はだしで楽しめることを企画すれば、むしろきれいになる」と自身の経験を語りました。

福祉

健康と福祉のまちづくり審議会が市長に答申

ひとり親家庭の就業、生活の支援強化を

市では、第2次ひとり親家庭等自立促進計画策定に当たり、「京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会」(後藤幸雄会長)に諮問。その検討結果をとりまとめた計画(案)が12月3日、同審議会から中山市長に提出されました。

審議会では、ひとり親家庭等の自立と子どもの健全な育ちをめざすまちづくりを基本理念とする同計画につ

いて、現計画の進捗状況やアンケート調査結果、市内の母子寡婦福祉会や父子会の会員からの意見などを踏まえて内

容の見直しおよび検討を行いました。

第2次の計画(案)では、子育てや生活を安定させるための経済的支援、相談窓口の充実などこれまでの取り組み



計画(案)を中山市長に手交する後藤会長(中央・京丹後市役所で)

なっています。後藤会長は、「本計画をもとに、ひとり親家庭等の生活の安定と向上のため、市の施策に十分反映を、また計画および内容の達成状況や評価を公表してほしい」と述べました。

市では、提出のあった計画(案)をもとに、平成25年度中に第2次計画を策定します。取り組みの実施期間は、平成31年3月31日まで。

生活福祉課
☎69・0310

福祉

市民と行政の橋渡し役に感謝

民生委員199人を委嘱

京丹後市民生委員・児童委員の任期満了に伴い、退任委員へ感謝状、また新任・再任委員への委嘱状伝達式が12月



伝達式の様子(峰山総合福祉センターで)

3日、峰山総合福祉センターで行われました。

式では、これまで地域で相談・援助を行い市民と行政の橋渡し役として尽力されてきた退任者86人に感謝状と記念品が贈られ、また、新たに(継続含む)199人に、厚生労働大臣からの委嘱状を伝達しました。中山市長は、退任者へこれまでの労苦に対する感謝の意を、また新委員へ激励の言葉を述べました。

委員の任期は、平成28年11月30日まで。

交通

住民参加で除雪体制の充実を

小型除雪車2台を自治会に貸与

本市では、住民参加による除雪体制の充実を図るため、自治会へ除雪機械の配備を行っています。

今年度は、2台の小型除雪車を新たに導入。除雪車の貸与式を11月25日、網野庁舎(網野町網野)で実施しました。

式には、貸与を受ける2地区(久美浜町新谷区、丹後町徳光区)の役員らが出席。中

山市長が地区役員に除雪車の鍵を引き渡した後、納入業者が運転操作方法などの指導を行いました。

貸与は、平成16年度から地域活性化事業の一環として実施。区内の狭小な市道や歩道などの除雪を地域主体で行っていたいただき、より速やかな除雪に努めます。



2地区へ貸与した除雪車(網野庁舎前駐車場で)

財政

一般会計補正予算(第5号)が成立

(仮称)峰山統合保育所・幼稚園整備事業に約13億円を追加

補正予算17億4021万円を追加し、補正後の予算総額を350億1009万円とする平成25年度一般会計補正予算(第5号)が12月24日の12月定例市議会で、可決、成立しました。(仮称)峰山統合保育所・幼稚園整備をはじめ、災害時の避難所の機能強化や高齢者福祉施設の整備、丹後とり貝養殖支援など、さまざまな分野に予算を計上しています。

(仮称)峰山統合保育所・幼稚園整備経費

▼13億701万円

現在、仮設園舎を使用している吉原、長岡、新山、丹波の4つの保育所および峰山幼稚園について、子育て支援センターを併設した統合施設を峰山町長岡地内の京丹後警察



(仮称)峰山統合保育所・幼稚園完成予想図

署裏に整備します。
◆木造瓦葺き平屋建て、延床面積約2600㎡
◆定員…保育所220人、幼稚園80人

避難所施設緊急時電力確保促進経費

▼1億6120万円

避難所に位置付けている小中学校体育館に、停電時の電力確保のため、太陽光発電施設および蓄電池などを設置し、避難所の安心・安全の向上を図ります。(各町1カ所整備予定)

高齢者福祉施設整備費補助金

▼6000万円

社会福祉法人が行う小規模多機能型居宅介護事業所の整備について、補助金を交

尼崎市でシティプロモーションサミット

まちづくり

全国 80 自治体に参加



本市が取り組む「幸福のまちづくり」について語る中山市長(右から2番目)

まちの魅力を創造し発信するシティプロモーションサミットが11月27、28日の両日、兵庫県尼崎市あましんアルカイックホール・オクトで全国で初めて開催され、全国の80自治体に参加しました。サミットでは、シティプロモーションに取り組む自治体の代表者が登壇し、まちの特色を生かした創意工夫や経験を語り、抱えている課題の解決に向け意見交換を行いました。

本市のほか、宇部市、大津市、長崎市、奈良市、尼崎市の6市長による会議で中山市長は、住民の方々にとってもっとも身近な基礎自治体として、市民の力の輪をもって地域を活性化させていくことは当然としたうえで、「行政として真正面に幸福という価値観を置き、市民総幸福の最大化を目標に掲げ、誰一人として置き去りにされない、誰もが幸福実感をますます高めていくまちづくりに挑戦している」と力強く述べました。

また、札幌市、川崎市、奈良市など全国12市により行われた事例発表では、地域の課題解決に向けた積極的な取り組みとして、平成18年度から実施し、2市2町で展開する「上限200円パス」について発表しました。

の商工業連携およびネットワーク形成を目指します。

丹後とり貝養殖生産支援事業補助金

▼58万円

久美浜湾で養殖している「丹後とり貝」の種苗が台風18号の豪雨により大量へい死したため、補助金を交付します。漁業者の負担軽減、ブランド産地としての確立を支援します。

国財政課
☎69・0160

商工業

「京丹後経済成長戦略新懇話会（第2弾）」を開催

中企庁、小規模事業者を積極的支援

「京丹後経済成長戦略新懇話会第2弾」が11月28日、京丹後市峰山町のプラザホテル吉翠苑で開催され、京都府北部地域の事業者や関係機関など120人が参加し、熱心に聴講しました。

講師は、経済産業省中小企業庁 横田俊之次長で、1時間にもわたり国の制度紹介や全国各地での先進的事例の紹介を交えながら、これからの中小企業の振興や地域経済の発

展について話しました。

横田次長は、「中小企業庁では、今後小規模事業者に焦点を当てた政策を展開し、ちいさな企業の安定的な事業継続、新たな挑戦を積極的に支援していく」と述べました。

また、「織物業や機械金属業の集積があり、また豊かな自然や食などの地域資源に恵まれている京丹後は、交通インフラ網の整備により、今後

大いに発展する可能性を秘めている」とコメントしました。

市では、中小企業の振興、地域経済の発展に向けて、国や府と連携を図り、支援を受けながら、事業者の皆さんと商工会や金融機関などの支援機関、行政がより一層力を合わせ、取り組んでいくことをしています。

商工振興課
☎69・0440

福祉

あらゆる悩み・困り事をワンストップで支援 初の総合相談会を開催

市では、日常生活において様々な問題を抱える方を支援するため、国・府などの関係機関と連携し、市内で初となる「京丹後市くらしといのちの総合相談会」を11月26日、峰山総合福祉センターで開催しました。

身近な暮らしの困りごとから、借金などの債務問題、こころとからだの健康相談、仕事や税に関することなど幅広い分野における相談窓口を設置。あらゆる悩み・困り事をワンストップで支援する体制で多岐にわたる相談に対応しました。

今後も定期開催の予定。

「“ちいさな企業” 成長本部」が京丹後市で開催

商工業

地元経営者が支援制度の拡充を求める

中小企業庁主催による「“ちいさな企業” 成長本部」が11月28日、京丹後市峰山町のプラザホテル吉翠苑で開催されました。

市内外から60人の商工業関係者が傍聴する中、経済産業省中小企業庁 横田俊之次長をはじめとする経済産業省の職員、本市をはじめ近隣市町から事業所の経営者、そして商工会や金融機関やなどの支援機関、行政関係者の総勢20人により、熱のこもった議論が繰り広げられました。

織物業や機械金属業などの地元企業からは、自社の取り組みを紹介しながら、「支援制度などの情報がちいさな企業へも届くようお願いしたい」「都市部から若い人材が呼べるような仕組みや支援を」などについて、国に

対して求めました。

これに対して横田次長は、「支援制度について、分かりやすく、使いやすい情報提供を心がけたい」「小規模企業振興基



地元経営者らが自社の取り組みを紹介した会議の様子（プラザホテル吉翠苑で）

本法を制定し、ちいさな企業へ対する支援を拡充していきたい」とコメント。国として本格的にちいさな企業を支援していくという、確かな方向性が示されました。

小中一貫教育が始まります

市教育委員会は、平成24年11月に「京丹後市の学校教育改革構想」を策定しました。この構想では、「小中一貫教育」を平成26年度から順次導入し、平成28年度には全ての小中学校で実施する予定です。「小中一貫教育」の内容や学校の取り組みを、シリーズでお伝えします。

Vol.3

「小中一貫教育」と豊かな心の育成

本市の小中一貫教育では、学習指導と同様に「心の教育」についても重視し、就学前から子どもたちの豊かな心を育むこととしています。とりわけ、保育所児童や幼稚園児、小学生、中学生が、授業や行事を通じて交流したり、地域の人々と関わったりすることで、豊かな人間関係を築く基礎をつくることに、しっかりとした社会性を培いたいと考えています。

そのため、各中学校区では、校区的条件や特色を出しつつも、学校を超えた幅広い集団による活動や、地域と連携した取り組みなどを計画的に実施しています。

学校長にインタビュー

市教育委員会が「小中一貫教育導入準備校」に指定している大宮中学校と同校区の2小学校では、文部科学省から人権教育総合推進地域事業



▲インタビューに応じる井上校長

の委託を受け、「学ぶ意欲」と「豊かな心」を育むための実践研究を進めています。大宮中学校の井上昌子校長に取り組みの様子を伺いました。

Q 大宮中学校区の子どものための課題は？

井上校長 これからは、ますます変化の激しい社会になっていきます。こうした社会に対応するためには、生涯にわたって自ら学び続けることが求められます。小・中学校では、その土台をしっかりとつくる必要があります。基礎的・基本的な学力はもちろんです。学ぶ意欲や困難に立ち向う強い心、人と関わる中で相手を認める思いやりの心なども土台と

Q 具体的な取り組みは？

井上校長 大宮中学校区は、文部科学省から人権教育総合推進地域の指定を受けています。この指定は、人権尊重の精神を基盤に、自ら考え正しく判断したり対応したりする力を育むことを大きなねらいとしています。そのため、小中一貫教育の大きな柱として人権教育の推進を位置付け、大宮こども園や大宮北保育所とも連携して取り組んでいます。

例えば、自ら考え正しく判断するためには「ことばの力」が重要です。そこで、生徒たちには討論や意見を発表する機会をできるだけ多く設け、自分の考えたことを伝える力や相手の伝えたいことを聞き取る力を養っています。さらに、保育所や幼稚園でも「ことばの力」の育成に取り組んだり、小・中学校を通じて「話し合い活動」を重視し、小中合同の人権意見発表会を行ったりしています。

Q 他にも取り組みはありますか？

井上校長 人権コンサートや文化芸術鑑賞会、また、地域清掃活動やあいさつ運動、花いっぱい運動など、多くの活動を小・中学校の子どもたち

して重要です。この点では、子どもたちの心を一層豊かにたくましく育てていかなければならないと感じています。



▲あいさつ運動の一環で、ハイタッチをしながら学校へ向かう小学生

Q 取り組みの成果は？

井上校長 小学生が中学校に来校することが当たり前になり、子どもたちの間に自然で温かな関係が生まれました。中学生は、幼児や小学生と接することで先輩としての自覚と責任感が強まるなど、交流がよい効果を生み出していると感じています。これからも、中学校区全体で子どもたちの心を育むよう、一体感のある取り組みを進めていきたいと思っています。

学校教育課

☎69・0620



体育館いっぱい寄せられた救援物資

このほかにも、市内小・中・高等学校の子どもたちを含む大勢の市民の皆さんと市が丸となって、さまざまな復興支援に取り組みました。

市では今後も継続して、職員派遣などの被災地復興支援を行っています。

被災地へ職員を派遣

本市は、震災発生直後に被災地へ市消防本部隊員延べ32人を派遣し、救助活動を展開したほか、延べ14人による給水支援、医師・看護師・保健師4人による救護活動を行いました。また、市税務課の嶋

東日本大震災 に係る京丹後市の 被災地支援活動

田圭悟主任が半年間、福島県国見町の職員として税務業務を行ったほか、復幸応援センターへ2人の職員（以下囲み記事参照）を派遣し、現場で積極的な復興支援を行いました。

義援金、救援物資を送付

市民の皆さんから寄せられた多くの救援物資を、ボランティアの協力により仕分け作業を行い、被災した19の自治体や団体に発送したほか、義援金約4千万円を被災地へ届けました。

市民団体の

被災地支援活動を応援

さらに、本市では、市民団体が行う被災地支援活動にかかる経費に対する補助金制度を創設。制度を活用して、延べ18団体が瓦礫撤去や催し、炊き出しなどを実施しました。



岩手県陸前高田市市長 戸羽太 さん

3・11 未来へ 岩手県陸前高田市の戸羽市長が講演

20年後見据え、ゼロからのまちづくり

平成23年3月11日に発生した東日本大震災で甚大な被害を受けた、岩手県陸前高田市の戸羽太市長を講師に迎え、「3・11 未来へ」と題した講演会（網野ライオンズクラブ主催）が昨年11月3日、アミティ丹後（網野町網野）で行われました。戸羽市長は、震災直後の状況や被災地の現状・課題、これから目指すまちづくりなどについて講演されました。講演の内容および本市の被災地支援の取り組みについて紹介します。

のかさ上げや防潮堤の工事が始まり、その過程で行方不明者が見つかるかもしれないというご家族の思いもあって、もう一度本格的に搜索することになっている」と現状を説明。「行方不明の方を待っているご家族が多くいる中で、『復興』と言って仕事をしなければならぬ辛さを感じている」と述べました。

情報の扱い方を

再度考える必要がある

陸前高田市は震災前、気象庁による「向こう30年の間に

宮城県沖地震が発生し、50センチの津波が来る」という予測をもとに、地図を色分けした防災マップを各戸配布していたほか、自主防災組織をつくり、何度も津波を想定した避難訓練を実施。海岸付近の住民は、津波到達まで2階建て以上の強固な建物に避難することとしていました。しかし、東日本大震災では15センチを超える津波に襲われ、建物に避難した多くの方が亡くなりました。

戸羽市長は、「宮城県沖地震の情報が住民にインプットされていなければ、もっと助かった命があったかもしれない。3・11は宮城県沖地震ではなかった」と話し、「情報は人を安心させる反面、混乱させるものでもある。情報の扱い方を今一度考えなければならぬ」と述べました。

人のありがたみ、

絆を実感

戸羽市長は「震災で妻を亡くし、自分の能力・人脈の無さを痛感し、人生で初めて絶望を感じた。自衛隊や警察の方にどう指示を出せばいいか全く分からなかつ

た」と当時の心境を振り返りました。

続いて、立ち直るきっかけとなった、中山市長をはじめとする若手市長や支援企業との出会い、全国青年市長会※¹が設立した復幸応援センターの取り組みなどに触れ、「被災してたくさんものを失ったが、一方で被災したからいろんな人たちと出会い、人のありがたみ、絆を感じることができた。被災していなかったら京丹後に来ることもなかった。陸前高田と京丹後の関係は、子どもたちの代になってもしっかりとつながっていくような形にしたい」と語りました。

ノーマライゼーションが 必要のないまちに

復興のビジョンについては、「復興には時間が掛かる。20年後を見据え、子どもたちが自信を持って住み続けてくれるまちにすることが必要」として、戸羽市長が中学・高校などで授業を行い、子どもたちの意見を復興に取り入れる取り組みなどを紹介しました。さらに、「ノーマライゼーション※²という言葉を使っている時点で障害者を特別視し

ている」と指摘し、ノーマライゼーションという言葉が必要のないまちにをコンセプトにした復興、障害者や高齢者が生き生きと人生を謳歌できるまちづくりについて説明。「ゼロからのまちづくりだからこそできる可能性がある」と強調しました。

会場では、網野高校の生徒会が募金活動を実施。生徒会長らは「ぜひ復興に役立ててください」と戸羽市長に手渡し、握手を交わしました。

※¹49歳までに当選した全国の市長で組織する任意団体。
※²社会的に不利を受けやすい人々が他の人々と同じように生活することが社会のあるべき姿だという考え方。



集めた募金を戸羽市長に手渡す網野高校の生徒たち

陸前高田市復幸応援センターでの勤務を終えて

田崎正浩主事（期間：平成23年8月1日～2カ月間）

商店街再建の手伝いや地元産品の販売ルートの拡大など、センターでの活動内容は多岐に渡っており、「復興とは何か」と自問自答するところからのスタートでした。

派遣されたメンバーの中で最年少だった私は、知識・経験はありませんでしたが、気持ちの面では負けまいと、とにかくがむしゃらに動き回りました。しかし、気持ちだけで結局何も復興の応援をできていないのではないかと葛藤する日々でしたが、その気持ちに対して、高田の方から「ありがとう」と言っていただき、その言葉が私を勇気づけ、進むべき方向を見出させてくれました。今でも「ありがとう」を思い出す度、胸が熱くなり復興への思いを再確認します。

帰り際にある方から言われた言葉は今でも鮮明に蘇ってきます。

「まあ、どんな街になるか楽しみにしててよ!」

これからも、公私ともに京丹後から応援を継続していきたいと思います。



復幸応援センターを開設した全国青年市長会のメンバーと会員市から派遣された職員（前列右＝京丹後市 田崎主事）

井上浩一係長（期間：平成25年3月13日～2カ月間）

現地で私は、ケーブルTVやラジオ局と連携して被災地の状況を放送するプロジェクトや、仮設住宅支援などに携わりました。

放送プロジェクトでは、陸前高田市の防災FMとFMたんごの両パーソナリティによる会談を企画したり、陸前高田市の現状などを記録した動画を使ったケーブルTV番組を作成。仮設住宅支援では、同住宅が冬期厳しい寒さに見舞われることから、入居者の寒さを緩和し、リラックスしてもらおうと、本市と登別市から「入浴剤」を搬入し、市内全ての仮設住宅に配布しました。

これらの活動を通じて、私が今後やるべきことは、「被災地の復興の状況や被災者の声を、できるだけ多くの方に伝える」ことだと思いました。なぜなら、被災していない自分では、被災者の悲しみや絶望感を十分にくみ取れない。だけど、この状況を多くの人に伝えることで、小さな「縁」を作ることにはできる。この小さな「縁」のつながりが、復興への近道だと確信したからです。



陸前高田市災害FMに出演し、パーソナリティに活動内容を話す井上係長（左）



▲演劇「水戸黄門」では、地区のお年寄りたちが徳川光圀公、格さん、助さんに扮し、テレビでおなじみの名シーンを演じた

今年度で閉校する野間小学校（弥栄町）で12月1日、第43回野間文化祭典が開かれ、集まった100人以上の観客が手作りの文化祭を楽しみました。同祭典は、地域活性化を目的に野間小児童が主体で行ってきたものです。

開会のあいさつで野間小児童会長の羽賀咲さん（3年）は、「私たちが主体となって開くのは今年が最後ですが、これが終わりではなく、未来に向かって進む第一歩と考えています。参加者の皆さんが笑顔で元氣になってもらえたらうれしいです」と宣言しました。

ステージでは、児童や7つの地区、老人クラブなど15団体が出し物を用意。数カ月間にわたって練習してきた演劇や演奏、ダンスなどを披露し、最後に全員で「ふるさと」を合唱して締めくくりました。

世界から集まった学生映画を上映

縁城寺が小さな映画館に

12月7日

峰山町

▶真剣に映画を鑑賞する入場者たち



12月7日、峰山町橋木の縁城寺で、世界中の学生らが製作した短編映画が上映されました。京丹後フィルムウィーク実行委員会が初めて企画したもので、縁城寺のほか市内3カ所の古民家などを使って上映する「京丹後まるごとシアター」の一会場として開かれたものです。

上映されたのは、京都国際学生映画祭の全357作品の中から入選した作品の内、4作品。訪れた地元住民たちは、完成度の高い物語を食い入るように鑑賞しました。

このほか、縁城寺では副住職の今村祐恵さんによる尺八ライブや甘酒の振る舞いもあり、入場者らは小さな映画館を満喫していました。

野間小主催の最後の文化祭典

100人以上の来場者が演劇や演奏楽しむ

12月1日

弥栄町

▶美術部員（左から2人目）から、画用紙の折り方を丁寧に教わる児童たち



再生紙で作られたテープを編んでバッグを制作するエコクラフトバッグ講座が12月5日、アグリセンター大宮（大宮町口大野）で開催されました。

同講座は、楽しく生きがいのある生活を送り、また新たな挑戦による積極的な社会参加につなげようと、同町地域公民館が「いきいき教室」の一環として企画しました。町内から参加した10人の受講生は、あじろ編み（※）によるバッグづくり（全5回・11月6日～）に挑戦。ベースのデザインは同じでも、編み具合で形が微妙に違い、持ち手に色テープを使ったり内袋を工夫したりして、自分だけの作品ができるのも魅力のひとつ。仕上げとなる最終日は、一から編み上げた作品に、光沢や耐水性を強化するためのニス塗り、内袋を取り付けて完成させました。

受講生からは、「自分の作品が完成して満足。失敗した部分もあるので、もう一度作ってみたい」「次はほかの小物を作りたい」などと感想が寄せられました。※縦横または斜めに規則的に組んだ編み型で、手芸や竹細工などに用いられる伝統技法



▲バッグの側面を編み込む受講生（アグリセンター大宮で）

「いきいき教室」でエコバッグづくり

再生紙でオリジナル作品を完成

12月5日

大宮町

豊栄小児童がクリスマス飾り作成

峰山高美術部員が工作指導

12月14日

丹後町

豊栄小（丹後町）で12月14日、土曜日を活用したプラスワンスタディがあり、峰山高美術部顧問の熊本恭子教諭や部員8人が、3～6年生50人を相手に出前授業「絵を描こう」を行いました。

3、4年生は、さまざまな色を塗った画用紙を折って、立体的なクリスマス飾りを作成。美術部員から丁寧に指導を受けながら、コンテ絵具やカッターナイフ、マスキングテープなどを駆使して、オリジナルの飾りを作り上げました。

横川颯大さん（4年）は「難しかったけど、きれいにできました。クリスマスに飾りたいです」と話していました。



▲パネルディスカッションで浦島伝説を紹介する森さん（右）（アミティ丹後で）

丹後国が誕生した713年と同時代に編纂され、浦島太郎や羽衣天女に関する伝承が記された『丹後国風土記』について理解を深めようと11月30日、アミティ丹後（網野町網野）で記念シンポジウムが開催され、市内外から訪れた約250人の来場者は、丹後の歴史や神話の謎に迫りました。

講演では、ウミガメに視点を当て、回遊ルートの研究や生息、各地に伝わる浦島伝説を調査する探検家の高橋大輔さんが「海外との交流を例に、カメや浦島太郎は日本と中国をつなぐ役割を担う存在（使者）だったかもしれない」と解説しました。

パネルディスカッションでは、三浦到京丹後市資料館長が司会を務め、郷土史家の森四郎さん（網野町）が浦島伝説、糸井昭さん（峰山町）が三右衛門伝説（羽衣天女）を紹介。この日講演を行った荊木美行皇學館大学教授や高橋さんとともに、古代丹後について意見を交わしました。

浦島太郎、羽衣天女の世界に迫る

『丹後国風土記』をテーマにシンポジウム

11月30日

網野町

まちのわだい

★town topics★



動画をご覧になれます



久美浜カキ・魚まつり

の様子
スマートフォンなどの端末を使って左のコードを読み取ると、動画が再生されます。※機種等により再生されない場合があります。

久美浜カキ・魚まつりに6000人

アツアツの焼きガキや大漁鍋を堪能

12月1日

久美浜町

久美浜カキ・魚まつり（実行委員会主催）が12月1日、久美浜町湊宮のマリンプラザ前で開かれ、参加者らは新鮮な魚介類に舌鼓を打ちました。丹後の旬な食材をPRすることを目的に開催されているもので、今年で28回目となります。

会場では、実行委員会が久美浜産の焼きガキ3,000個や大漁鍋1,000杯を振る舞ったほか、釣堀を設置した魚すくい体験や餅まきも実施。来場した約6,000人をもてなしました。また、ステージではカニ雑炊の早食い大会を開催。コッペガニが入ったアツアツの雑炊を早く食べきることを競うもので、参加者たちは額に汗を浮かべながらかき込んでいました。

家族で訪れた種池美月さん（6）、陽太君（4）は、「昨日から楽しみにしていました」「おいしいからなんぼでも食べられる」などと笑顔で話していました。



▲大勢の来場者が行列を作った焼きガキコーナー

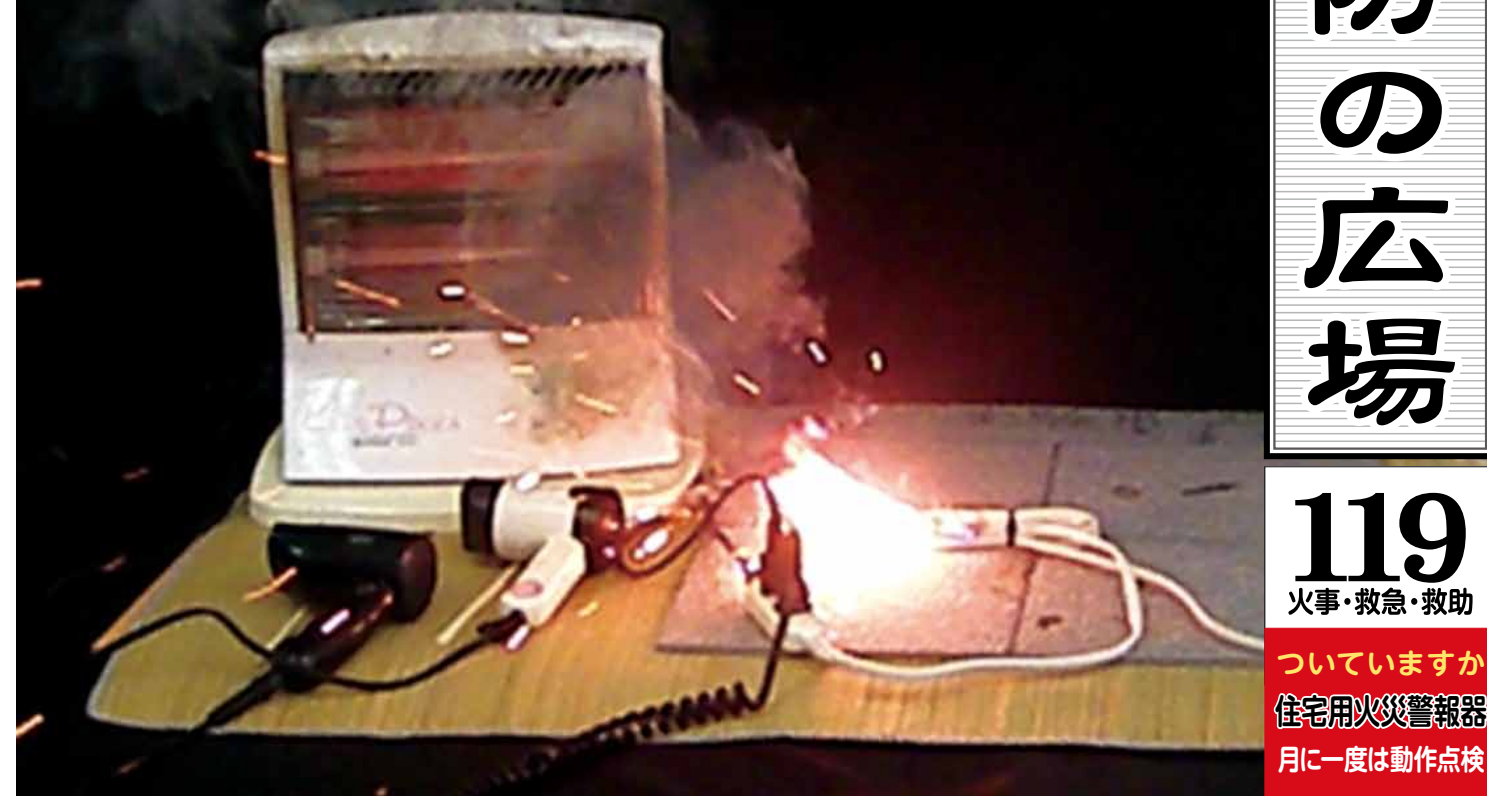
あなたの家は大丈夫？ 電源コードで火災・事故

消防の広場

119

火事・救急・救助

ついでに
住宅用火災警報器
月に一度は動作点検



突然ショートして発火

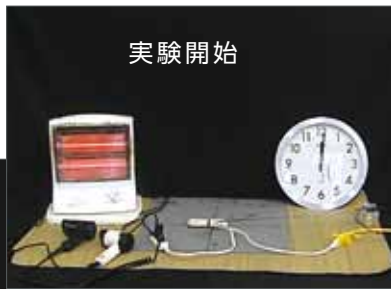
「電源コードの火災実験」

市消防本部では、実際に電源コードを束ねたり、タコ足配線をして定格容量を超える電気器具を使用した場合、どのような反応が現れるのか実験しました。

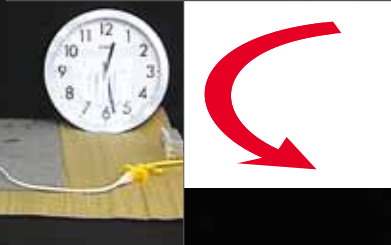
実験内容

いずれもスイッチの入った電気ストーブ(800W)、ドライヤー2台(計1700W)を、定格容量1500Wのテーブルタップで使用。(条件・気温11度、室温26度、テーブルタップは新品)

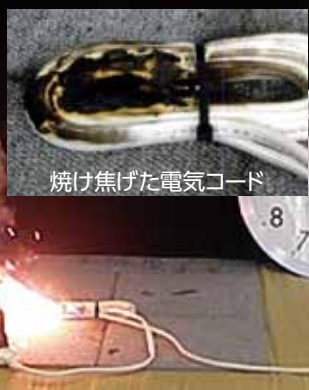
実験開始



28分経過



その直後



焼け焦げた電気コード

動画をご覧になれます



電源コードの火災実験



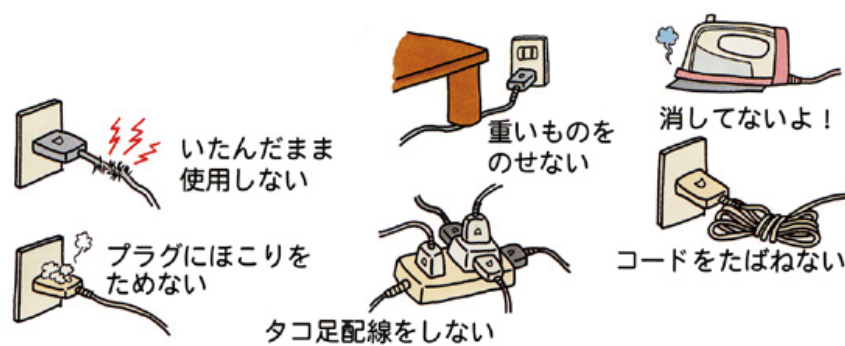
ひらきょうたんこ

スマートフォンなどの端末を使って左のコードを読み取ると、動画が再生されます。
※機種等により再生されない場合があります。

実験結果

時間経過とともに、束ねた電源コードの被覆が溶けていき、28分過ぎに突然灰色の煙が上がり始め、直後にショートが起こり発火しました。

事故防止のポイント



簡単な日頃の点検が 電源コード火災を防ぐ

電源コードからの火災は、日頃の簡単な点検で予防することが出来ます。事故防止のポイント(左図)に注意して、電源コードやコンセント周辺の異常を早期に発見し、私たちの大切な命や財産を火災から守りましょう。

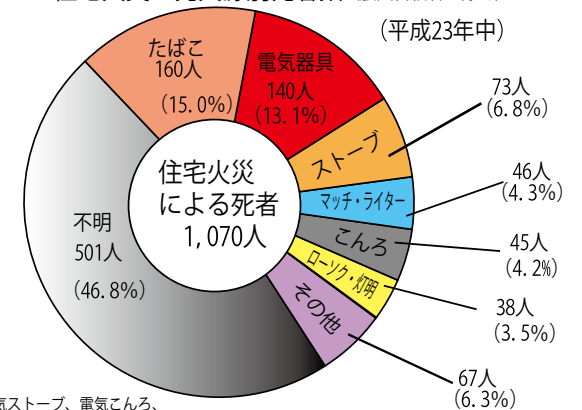
電気器具火災は 不注意や不適切管理が原因

電気は、私たちの日常生活をより豊かにしてくれるエネルギーとして、さまざまな場面で利用されています。その反面、管理を怠ると火災の原因ともなります。

平成23年中の住宅火災の発火源別死者数(右グラフ参照)を見ると、「電気器具」によるものが13・1割あり、「たばこ」(15・0割)に次いで多く発生しています(「不明」を除く)。

電気器具からの火災の主な原因は、使用者の不注意や、誤った使い方によるもの、不適切な管理によるものなどがあげられます。

住宅火災の発火源別死者数(放火自殺者を除く)



「コード束」「たこ足」はダメ！

皆さんは、家庭や会社などで電気器具を使用するとき、「コンパクトで見た目もすっきり」「コンセントが足りない」などの理由から電源コードを束ねたり、テーブルタップに複数の電気器具のプラグを差し込んで使用(たこ足配線)したりしていませんか？

消費電力の大きい暖房用電気器具や調理器具を同時に使用するなど、定格(左の写真参照)の容量を超える電力を使うと、電源コードやテーブルタップに大きい負荷が掛かり、火災が起きる危険性があります。

定格ってなに？

電源コードやコンセントには、流すことのできる電気の容量が決まっています。これを「定格」といいます。



▲定格1500Wのテーブルタップ

消費電力の目安

ハロゲンヒーター	1000w
電気こたつ	700w
電気ストーブ	1000w
ホットカーペット	1000w
ドライヤー	1200w
アイロン	1000w
電子レンジ	1200w
ホットプレート	1300w
電磁調理器	1200w

注) 製品により異なります。詳しくは、取扱説明書などでご確認ください。



電気座布団から出火

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したこと、また、冬季が1年のうちで最も火災が発生しやすい時期であることから定められたものです。

法隆寺の火災も、壁画の模写をしていた作業員が使っていた電気座布団から出火した「電気火災」といわれています。

近年は、電気火災のほかにも、文化財に対する放火などが全国各地で相次いでいます。お近くにある寺社や古民家、骨董品などの文化財は、地域で代々守り継がれてきた大切な「宝」です。

文化財を火災から守るためには文化財の関係者だけでなく、文化財の周辺地域に住む方たちとも連携・協力して防火に努める必要があります。みんなで、地域の「宝」を守りましょう！

(消防本部広報委員会)

堀 優理香 さん（中）

全国納税貯蓄組合連合会会長賞

橋中3年の堀優理香さんが、第47回中学生の「税についての作文」（国税庁・全国納税貯蓄組合連合会共催）で、全国から応募のあった583142編の中から、全国納税貯蓄組合連合会会長賞を受賞しました。

「税の作文」は、本市のほか、国税・地方税関係機関や教育関係機関で構成する京丹後地区租税教育推進協議会が、租税に関する正しい知識と理解を深めることを目的に、中・高校生から毎年募集しているものです。同協議会を通じて応募された、堀さんの受賞作品を紹介します。

税によって

成り立つ幸せ

「420円になります」

私のマンガ一冊に、420円かかります。本体が400円で税金が20円です。おやつを買う時などもちろん消費税がかかります。だから、つい最近までずっと思っていました。「税金って何のためにあるのだろう。増税でマンガ1冊買うのにまた値上がりしたら嫌だな」と。少ないお小遣いなのに、余分にかかる税金に不満をもっていたのです。でも、その時の私は、税の働きを何も理解していませんでした。

中学校入学時、耳が聴こえないく私のために、親がFMマイクを買ってくれました。それは、電波を通して補聴器に話の内容が直接届くマイクなのです。値段は約10万円です。

しかし、私の親が負担したお金は約3万円くらいでした。そのことを知った私は、マイクを買うときに手続きをして下さった先生に、「残りの7万円はどこから出たの？」と聞きました。

「税金。国がお金を出してくれたんだよ」と、先生の答えが返ってきました。その答

えから、「税金は、私たちの生活の経済的負担を軽くしてくれるためでもあるのだ」と改めて知りました。同時に、税金の存在に感謝の気持ちが生まりました。

夏休み前、学校で税の学習をしました。消費税、所得税、たばこ税等いろいろと細かく振り分けられていることを知りました。また、集められた税金は、治療費や教育費、年金等これもまた細かく振り分けられていることを知りました。

私たちの親が支払っている税金制度がないという世界を仮に想像してみると、様々な困ったことが容易に思い浮かびます。ある家庭では高額な治療費を支払うことができず、病気になっても高額な治療を受けることができません。また別の家庭では、教育費を支払うことができず、学校に行けない子どもたちがいるのです。土砂崩れ等

入賞者の紹介

中学生の「税について」の作文

京都府納税貯蓄組合総連合会会長賞

🏆 梅田 愛未 さん（弥栄中）

峰山税務署長賞

🏆 金森 千怜 さん（峰山中）、大澤 由衣 さん（間人中）

峰山納税貯蓄組合連合会会長賞

🏆 太田 薫 さん（網野中）、梅田 佳奈 さん（橋中）、堀江 瑞希 さん（宇川中）、三川 基 さん（弥栄中）、増馬 育美 さん（久美浜中）

公益財団法人峰山納税協会会長賞

🏆 谷川 尚子 さん（峰山中）

京丹後地区租税教育推進協議会会長賞

🏆 米田 早希 さん（大宮中）、植田 有咲 さん（久美浜中）

「税に関する高校生の作文」

京都府租税教育推進連絡協議会賞

🏆 沖野 紅嶺 さん（網野高）

峰山税務署長賞

🏆 西垣 和哉 さん（網野高）

公益財団法人峰山納税協会会長賞

🏆 竹中 碧 さん（網野高）

京丹後地区租税教育推進協議会会長賞

🏆 牧野 子雪 さん（峰山高）、大同 花苗 さん（久美浜高）、井上 司 さん（峰山高弥栄分校）

京丹後の食材で簡単レシピ 旬★感 たんごはん Vol.3



作り方

～パスタをゆでる～

- 湯を沸かし沸騰したら、お湯に塩を一握み程度入れ、パスタを袋に表示してある時間より1～2分短くゆでる。

～ソースを作る～

- 鯖は食べやすい大きさに切る。小さく切りすぎると炒めるときに崩れやすいので注意！
- みじん切りにしたんにくと、オリーブオイルをフライパンに入れ火にかける。
- 3に鯖と鷹の爪を入れ、塩こしょうで味付けして炒める。



教えてくれたひと

東 錦吾 さん（丹後町）

ご家庭でも簡単に作ることができるパスタです。サワラに限らず、白身魚などのあっさりした魚介類でも同様のパスタが作れますよ。お刺身が残ったときなどはぜひ試してみてください。パスタに味のパンチがほしいときは、塩コショウだけでなく黒コショウを使うといいですよ。

このコーナーでは、地元の方から旬の食材を使った料理を教わり、料理初心者の方にも、レシピと共に体験レポートを紹介します。

さくら 鯖のペペロンチーノ

材料（1人前）

・ 鯖の切り身 …4～5切れ	・ パスタ …1束
・ オリーブオイル…大さじ3～5	・ 塩 …一握み程度
・ にんにく …一欠け程度	・ 水 …適量
・ 酒（日本酒・白ワイン）…100cc 程度	
・ 鷹の爪 …少々	
・ 塩こしょう …少々	
・ パセリ …少々	

👉 パセリがなければ、水菜などで代用して彩りをきれいにしましょう！

この時、鯖がフライパンにくっつきやすいので、火が通るまでは崩さないように優しく炒める。（この時に、半分に切って軽くつぶしたプチトマトを加えてもおいしいですよ！）

- 4の鯖の表面が炒まったら、日本酒を加えさらに火を通す。
- 煮詰まりそうになったら、1のパスタのゆで汁を加えて加減する。

～ソースにパスタを絡める～

- パスタはお湯から出してソースに入れ、火にかけながら混ぜ合わせる。刻んだパセリを加え、パスタにソースの味がしみ込んだら火を止める。

味見をして薄いようなら塩コショウを加えたり、ゆで汁（塩味がきいている）を加えたりしてお好みで調整する。火を止めてから、7にオリーブオイルをひとかけし、混ぜる。最後にお皿に盛り付け、完成！

体験レポート

教えてもらったパスタ作りを自宅に挑戦。食材準備からパスタが出来上がるまではあっという間でした。いい匂いがする！と様子を伺っていた父。できたてを一口食べ、うまい！と大絶賛でした。

みんなの声

広報クイズの応募はがきから

▼「コッペめし」おいしそうで作り方を参考にやってみます。楽しみです。

【久美浜町・50代・女性】

▼カニの特集で、カニについていろんなことが学べました。「コッペめし」「カニ殻の肥料」については聞いていましたが、これだけ多くの人が、カニを守るために努力されているとは知りませんでした。

【網野町・60代・女性】

▼「カニと生きるひとカニを生かすひとを読んで」松葉カニを分かりやすく、ていねいな説明に再発見でした。カニ漁師さんの家族の絆はすばらしいです。

【網野町・70代・男性】

▼「歩いて訪ねる、丹後の宝」を読んだ。弥栄に住みながらその善さや魅力をあまり知らない。身近な所でいろんな文化、歴史を改めて知りたいと思った1ページでした。

【弥栄町・60代・女性】

▼「百寿人生のレシピ」書店で販売しているとの事なので参考にしてみようと思います。

【弥栄町・50代・男性】

▼「旬★感たんごはんを読んで」昨年松岡さんに姫黒豆ごはんを教えてもらって以来、おいしく頂いています。私は固めが好きなのですが、ほんとにプチプチした食感がいいです。まだまだ知らない野菜などがあるので紹介してもらえると嬉しいです。

【久美浜町・40代・女性】

▼新コーナーに「絵画キルト」の紹介がありましたが目が止まり、そのようなものがあることを初めて知りました。一度本物を見てみたいと思いました。今後楽しみにこなうです。

【峰山中・60代・女性】

▼京丹後市青少年未来議会テレビで見ました。皆様のすばらしい考えの意見、本当に京丹後市の未来をより良く住み良くしてくださいね。大人になり社会生活に入っても議会発表をした事を忘れないでいろんな事に活躍してください。

【久美浜町・70代・女性】

▼いつも楽しく読ませていただいています。自分の住んでいる地域の事が記事になるとワクワクします。京丹後人のコーナーが特に好きです。娘が高校に通っているので高校生の記事に良く目が行きます。スポーツで良い成績の生徒はよく紹介されますが、文化的なクラブで頑張っている生徒も取り上げてあげたらなと思います。

【丹後町・40代・女性】

このコーナーでは、文化活動で人生を楽しむ皆さんにその魅力を紹介していただきます。

華道

心込めた生け花で

おもてなし

華道は、ただ花を飾るだけでなく、剣山や叉木、器などを巧みに使って、花木の自然な姿や、自然とは異なる美の世界を表現する日本の伝統文化です。

私は高校3年のとき、友



蜜蝋を固めたものを水面に浮かべ、その上に花を生けた作品（平成24年未生流生け花展示会出展）

だちに誘われて教室に行ったのをきっかけに、華道を始めました。自分の生けた花を見て喜ぶ家族の笑顔が嬉しくて、もっと上手に生け上げて花の楽しさを他の方にも伝えたいと思い、23歳で免許を取得。それから40数年間、男女を問わず、20代から80代の方々と小学校の子どもたちなど、幅広い年代の方々と共に未生流の奥儀を学んでいます。また、2年毎に大阪で開催される未生流展にも出展しています。

華道にはさまざまな流派があり、それぞれに細かい決まり事があります。堅苦しく思われるかもしれませんが、全ては花をいかに美しく見せるか、ということ为先人たちが何百年も研究し、形成されてきたものです。また、正し

い方法で水揚げ※しながら生けた花は、何日もその美しさを愛でることができ

ます。生け花には、決まった形にならって、器に花木を生ける古典的なもの（格花）のほか、写真（左上）のように花を水面に美しく彩る水面花など、比較的自由に表現する手法もあります。

美しく花を生けて人に感動を与えるためには、色合いや季節感、個人の感性も大切ですが、心を込めて友人や客人をもてなす気持ちで生けることも大切です。

家庭の床の間や玄関を美しいお花で彩ると心も潤うことと思います。

※切花などが長持ちするように施す処理

吉岡 幸子 さん (65)



大宮町周枳在住。週に1回は大阪にある未生流の家元に向いて、研究会に参加している吉岡さん。「華道に卒業はないのですよ」と話していました。

ぶんか TOPICS

手作りミュージカル「サイラス・マーナー」

市民キャストが熱演 観客魅了

市民手作りのミュージカル「サイラス・マーナー」が昨年12月21、22日の両日、京都府丹後文化会館（峰山町）で上演されました。オーディションで選ばれた市民キャストが、伸びやかな歌声や情感あふれる演技を披露し、超満員の観客を魅了しました。

「サイラス・マーナー」の舞台は19世紀半ばのイギリス。親友に裏切られ、婚約者を奪われるなど悲惨な過去を持つ機織り工の男が、偶然引き取った女兒を育てる過程を描いたストーリーで、「本当の幸せとは何か」を訴えました。

この日の舞台に向け、1年以上稽古に励んできたキャストやスタッフ、オーケストラの総勢150人が見せる本格的なミュージカルに、観客はじっと見入り、フィナーレでは大きな拍手を送っていました。

この公演は、文化芸術の振興を目指す京丹後文化のまちづくり実行委員会が主催したものです。



01



02



03

01. 歌やダンスで会場を盛り上げたメイド役の市民キャスト
02. 主役のサイラスを演じた川内弘睦さん
03. サイラスに育てられたエビー役の山崎絵理さん（左）と、その幼馴染アーロン役の戸石光貴さん

いのち 生命の絆

生まれてきてくれてありがとう

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜びご家族の姿を紹介します。詳しくは秘書広報広聴課「生命の絆」係まで 069・01110



元気な生まれてきてくれて ありがとう!!
お姉ちゃんたちとも仲良しで日々
いっしょに笑って過ごそうね♡♡



谷口 与夢ちゃん(男の子)
11月生まれ・3,270g
母: 有左さん 父: 雅美さん
(大宮町三坂)



ようやく会えたね。
少し小さく産まれたけど、健康やかに
育つね。



岡 璃音那ちゃん(女の子)
11月生まれ・2,362g
母: 瑠美さん 父: 良太さん
(大阪府枚方市/実家: 峰山町罇留)



元気に生まれてきてくれてありがとう。
これからいっしょに遊ぼうね。



山副 天陽ちゃん(男の子)
11月生まれ・3,832g
母: 史奈さん 父: 宇宙河さん
(弥栄町鳥取)



お姉ちゃん、お兄ちゃんに負けないように
強く育つね♡



栗倉 瑛斗ちゃん(男の子)
11月生まれ・3,042g
母: 千晶さん 父: 良尚さん
(大宮町口大野)



大きく生まれてびっくりです!!



桑原 このこちゃん(女の子)
11月生まれ・4,058g
母: 浩子さん 父: 康彰さん
(大阪市鶴見区/実家: 峰山町五箇)



憧れ小宝宝的の身生えから10ヶ月
にあくさんの人に見守られて産まれて来たん
だよ。幸せいっしょに運んで来てくれて
ありがとう♡♡のんにおめでとう。はやくはやく



石田 惺吾ちゃん(男の子)
12月生まれ・3,096g
母: 志織さん 父: 憲彰さん
(与謝野町明石/実家: 網野町網野)



生れてくれて ありがとう
家族4人でいっしょに人生を楽しもう!!



福井 柚菜ちゃん(女の子)
11月生まれ・2,948g
母: 典子さん 父: 理人さん
(弥栄町溝谷)



三姉妹、元気に仲良く、家族みんなと
楽しく過ごそうね。元気にうまれてきて
くれて ありがとう♡♡♡



志水 優実ちゃん(女の子)
11月生まれ・3,074g
母: 美咲さん 父: 智哉さん
(網野町網野)



▲再審査ヒアリングの様子（豊岡市役所）

昨年11月に行われた山陰海岸ジオパークの日本ジオパーク委員会による再審査の結果を受け、12月16日に開催された日本ジオパーク委員会で、山陰海岸ジオパークの日本ジオパーク再認定が決定しました。

再審査では、本市から参加した京丹後市（旧おかもさん）の会やNPOまちづくりサポートセンター、琴引浜鳴き砂文化館が、ジオパーク認定後の取り組み状況を報告。さらに、教育活動の一環として京丹

26年度は世界ジオパークの再審査

市では、今回の日本ジオパーク再認定と来年度の世界再審査を機に、さらにジオパークの普及・啓発に取り組みとともに、各団体との連携を一層深めながら、ジオパーク活動を進めていきます。

（観光振興課）



山陰海岸ジオパークが 日本ジオパークに再認定

後市内の小学校で行っている「大地の学習」について紹介しました。

こうした各団体の活動やジオパークを構成する3市3町間の官民の連携が、他地域のジオパークの手本となるとして高く評価され、今回の日本ジオパーク再認定につながりました。

山陰海岸ジオパークは2010年に、ユネスコが支援する「世界ジオパークネットワーク」の一員として認められており、26年度はその再審査が予定されています。その際は、世界ジオパークの審査員による、山陰海岸ジオパーク内の現地審査が行われます。



▲今も残る遠慮遺跡の炭窯跡（弥栄町鳥取）。中央に点在する穴は「八目（やつめ）ウナギ」と称される炭を焼いた窯

鉄を取り出す度に炉を壊した

ちなみに、鉄は炉で不純物を除いた後で加工します。その際、炉を壊さないと鉄塊を取り出せません。丹後を支える機械金属業の生みの親たちは、幾度となく、炉を作っては壊して製品を作るといふ、大変な労力を費やしていたんですね。

（秘書広報広聴課 高倉遼）



丹後建国1300年

製鉄施設跡に 鉄がない!?

今回の舞台は古墳時代の後期。製鉄のお話です。弥生時代から「鉄」はありましたが、製品として中国、朝鮮から輸入していたため、一部加工は行っていたものの「製鉄」は行っていないかもしれません。しかし、古墳時代に入り後期になると、外交関係の悪化などから鉄の輸入量が減少。そこで、「製鉄から日本でもやろう」という動きが活発化し、6世紀後半から丹後でも製鉄が行われるようになりました。



「視界遠考」は、丹後建国1300年を記念して、古代丹後に暮らす人々の文化や生活にスポットを当てたコラム。この地に人が現れてから「丹後国」ができるまでをシリーズで紹介しています。丹後の歴史勉強中の私と一緒に、はるか丹後をのぞいてみましょう。優れた技術や文化だけでなく、意外な生活も垣間見えるかもしれませんよ。



舟木の踊子

舟木の踊子は、弥栄町船木の氏神奈具神社の秋祭りに奉納される芸能です。大太鼓・カンコ・ササラ各四人で構成される踊子は、いずれも中学生以下の少年で、大太鼓を持つ最年長の少年を「大将」と呼びます。さらに祭当日は、青年の鬼一人が加わります。踊子は、宵宮までは大將、祭礼当日は鬼の指示により、一番・二番・三番という三つの踊りを演じます。

中世の風流踊りの姿をよくとどめる芸能

宵宮の夜は、前夜と同じように地蔵堂前などで踊りを演じてから神社へ向かいます。神社に到着後、裸の踊子たちが神社境内を百回まわる「百度」を行います。祭礼当日は、午後氏子の行列と一緒に祭りを宿を出発し、前夜と同じように地蔵堂前などで踊りを演じてから神社へ向かい、神社境内で踊りを奉納します。

（文化財保護課）

Pick-up

第7回 ほっとはあと製品展 & 第22回 障害者週間記念作品展 ～ ホットな手作り品がズラリ～

障害者福祉への理解と障害のある仲間が作った製品や作品を広く知ってもらおうと、毎年、障害者週間（12月3～9日）に合わせて開催している「第7回ほっとはあと製品展&第22回障害者週間記念作品展」が京丹後市役所で行われました。

同展は、市内10施設と2団体が共同で出展し、施設に通う仲間の授産製品や作品を紹介。初日に行われた記念セレモニーでは、ゆうゆう作業所（丹後町）の安藤さやかさんが、「私たちの製品を販売するお店※がショッピングセンターメインにできてうれしい」とあいさつしました。

会場には、手芸や動物の陶芸品、絵画、書道、パッチワーク製品などが展示され、来場者らは温もりのある手作り品をじっくりと鑑賞していました。

また、この日は障害者短期職場実習開始式もあり、会社への就職を希望する4人が出席。実習は、京丹後市福祉事務所や市立図書館などで平成26年1月末まで行われます。

（※）昨年9月、市内の障害者事業所製品を販売する全ての事業所が法人の枠を越えて連携して、製品を販売する常設店舗「クリエイトショップくりくり」をオープン



会場内には、施設に通う仲間の手作り製品や作品がズラリと並び

図書館だより

今月のおすすめ

子ども向け

■うちゅうでいちばん



父さんはカニをとってくる漁師。漁に出た父さんの船が帰って来ない。父さんは海のおそろしいおばけ「ウミンバ」とたたかっているんだ。このお話は、作者が伊根町浦入を取材して書いた作品です。

川北 亮司／作
藤本 四郎／絵
岩崎書店

大人向け

■箱根駅伝 青春群像



「ピンクの襷を繫げ！」
日本大学の駅伝部部长として、長年箱根駅伝を指揮してきた作者が描く、実話や記録を元にした小説です。箱根駅伝の激走と感動がよみがえります。

佐藤 三武朗／著
講談社

1・2月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1/12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	2/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15

◆開館時間／10時～18時（峰山・あみののみ水曜は19時まで）
毎週月曜・毎月1日は休館日（土日祝日と重なる場合は翌日）

◆貸出／1人20点まで・2週間

◆図／峰山図書館（☎62-5101） 大宮図書室（☎69-0672）
あみの図書館（☎72-4946） 弥栄図書室（☎65-2101）
久美浜図書室（☎82-1771） 丹後図書室（☎69-0664）

~~~~~



①図書館の利用者カードです。  
これ以外の古いカードをお持ちの方は2月16日（日）までに切り替えが必要です。



●利用者カードの切り替えについて  
古い利用者カードをお持ちの方は身分証明書を  
持参の上、2月16日（日）までに切り替えをお願い  
します。切り替えをしていない方の利用者デー  
タは削除されますので、早めに手続きをお願いし  
ます。

※この間は図書館ホームページの閲覧、インター  
ネット予約を行うことができません。  
※3月1日（土）からは通常通り開館します。

2月17日（月）～28日（金）

## ●休館期間

市立図書館のシステムを更新します  
市立図書館では、システムの安定稼働を図るた  
め、次のとおり臨時休館し、システム更新を行  
います。ご不便をお掛けしますが、ご理解くだい。



図書館（室）からのお知らせ

## 宮川優 女優になります！

京丹後市の皆さん、あけましておめで  
とございます。2014年新しい年が  
スタートしました！

昨年の丹後建国1300年に続き、今  
年は京丹後市制10周年、さらにFMた  
んごも6月で開局5周年を迎えるとい  
う記念づくりの1年です。相変わらず  
あっという間に過ぎていきそうですが、  
人生の中の大切な1年です。うまくい  
くようにしっかりと目標を立て、目の前  
に、にんじんをぶら下げつつ前に向かっ  
て進みたいものです。

私宮川優も毎年目標やテーマを立て  
てはいますが、年々目標が高くなり自  
分を追い詰めている傾向がある中、究  
極の目標を立ててしまいました。「今年  
は女優になります！」…といっても、ド  
ラマや映画で役を演じる女優ではあり  
ません。「優れた女性」になることです。

「優れた」とは「特別」とか「きわだっ  
て」という意味がありますが、具体的  
な定義はありません。また仕事やプ  
ライベートなど自分におかれたどの立場  
に対してなのか、内面なのか外面なの  
か、まだまだ手探りの状態ではありま  
す。ある時は自分を抑えまさに女優に  
ならないといけないときもあるかと思  
いますが、八方美人にはならないよう物  
事の本質を見極める力は常に備えてい  
たいですね。

そのためには、やはり原点となる心  
の健康が求められます。FMたんごに携

わり4年半、時間にも心にも余裕がな  
い日々を過ごし自分を見失う危機感も  
感じたことを踏まえ、今年は余裕が「な  
い！」ではなく「つくるもの！」の精神  
を持ち、心の余裕で自分を、時間の余  
裕でFMたんご5周年を盛り上げてい  
きたいと思います。もちろん京丹後市  
制10周年もね！

どうぞ今年一年FMたんごをよろし  
くお願いします。

それにしてもこの目標、私にぴった  
りだと思いませんか？だって宮川優だも  
～ん（＾＾）

Check

市政情報番組 FMたんご FM79.4 聴

●京丹後市からのお知らせ  
月～金 7:53～7:58、13:00～13:05、16:54～16:59

## 広報クイズ



今月号の記事の中からクイズを出題します。全問正解者  
の中から抽選で5人に図書カード500円分をプレゼント！

問1 市制〇〇周年記念実行委員会を設立

問2 豊栄小児童が〇〇〇〇〇飾り作成

問3 市民手作りミュージカル「〇〇〇〇・マーナー」上演

## ◆応募方法

はがきに ①クイズの答え（○の中に入る数字や文字）  
②住所 ③氏名〈ふりがな〉④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報  
紙の感想やイラスト、取り上げてほしいテーマなど  
をご記入の上、秘書広報広聴課まで（宛先は裏表紙  
を参照）。なお、お寄せいただいた感想やイラストは  
広報紙に掲載することがあります。※⑥の項目も忘  
れずにご記入ください。

## ◆応募締切

1月31日（金）当日消印有効。当選者の発表は3月  
号のこのコーナーで。

## ◆12月号の答え

問1…カニ 問2…百寿 問3…文化

## ◆12月号当選者

堀英子さん（大宮町）、山本信枝さん（網野町）、中辻  
恵美子さん（大宮町）、富倉徹弥さん（峰山町）、間芝  
孝則さん（弥栄町）

応募総数32人、正解者数31人でした。たくさんのご応募あ  
りがとうございました。

## 市職員人事異動

## 新規採用【12月1日付】

久美浜病院 診療部外科  
医師 藤田 悠司

## 異動【12月1日付】※カッコ内は前所属

農林水産環境部農林整備課  
技師 高田 佑樹  
（建設部土木課技師）

## 退職【11月30日付】

久美浜病院 診療部外科  
医師 荒谷 憲一

久美浜病院 看護部  
准看護師 兵藤ひろみ

## 京都府丹後文化会館 インフォメーション

## 平成25年度丹後文化芸術祭

— 中丹文化芸術祭交流事業 —

## 第18回

## 丹後和太鼓フェスティバル

2月23日（日）

時 13:00～

所 京都府丹後文化会館（峰山町杉谷）

料 無料



市内外から多数の団体が出演します

## 出演団体名（出演順）

①久美の浜太鼓保存会②久美浜子供太鼓「あまべっこ」③和  
太鼓サークル雷神④浦嶋太鼓保存会⑤弥栄溝谷太鼓⑥創作  
太鼓月下美人⑦野いちご DON 太鼓（中丹）

主催 / 丹後文化芸術祭実行委員会、  
丹後和太鼓フェスティバル推進委  
員会  
後援 / 京都府

会 京都府丹後文化会館 ☎62-5200

## 台風被害のフィリピン支援、募金活動実施

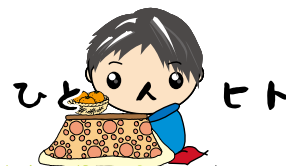
## Kia 京丹後市国際交流協会



中山市長を訪問し、集まった募金  
を手渡す市国際交流協会のメン

昨年11月に発生した観測史上最大級の台  
風30号で、壊滅的な被害を受けたフィリピン  
を支援するため、募金活動を実施しました。  
市国際交流協会のイベントなどで呼び掛  
けたほか、協会有志が市内の企業や飲食店  
で活動を行い、支援金約48万円が集まりま  
した。  
集まった募金は、昨年12月26日に市へ届け  
ました。同行した徳田リサさんは「たくさん  
の方にご協力いただきました。本当に感謝し  
ています」と話していました。  
皆さんから寄せられた募金は、市を通じ  
て、日本赤十字社へ寄贈された後、フィリピ  
ンの復興に役立てられます。

navi navi navi navi navi navi navi



若さあふれるひと・地域のおさを発見してくれる人・ひとつのことに夢中に打ち込むひと

▶内閣総理大臣賞の賞状を手に、  
作文に込めた思いを話す堀さん



kyotangojin

内閣総理大臣賞など2タイトルを受賞

堀 優理香さん(15)

網野町浜詰

京丹後人

45

## 健全者には理解を 障害者には勇気を

内閣府などが主催した「心の輪を広げる体験作文」で最優秀の内閣総理大臣賞、国税庁などが主催した「税についての作文」で全国納税貯蓄組合連合会会長賞を受賞するという快挙を成し遂げた市立橘中学校3年の堀優理香さん。生まれつき耳に軽い障害があり、聞こえにくいというハンディを努力で乗り越え、文才を開花させた。受賞を喜ぶ堀さんの素顔に迫った。「税についての作文」は22歳で、「心の輪を広げる体験作文」は市ホームページで閲覧できます。

「絵と文が好き」。小さなころは、棒や石を使って砂に落書きばかりしていたという堀さんは、幼少期を府立聾学校舞鶴分校の小学部で過ごした。「聞こえにくい」ということは情報量が少ないということ」と自身が作文でつづるとおり、物の名前をあまり知らず、語彙力も弱かったという。転機は、厳しかったという担任の先生の一言。「毎日、日記を書いてみたら」と勧められた。もともと負けん気強い堀さん。「絶対に毎日続けよう」と卒業まで日々の出来事やそのときの感情などを書きつづった。「宿題が毎日6、7つ出されるため、こなすだけで精一杯だった」と苦労を語るも、「その甲斐あって、机に向かう習慣と、集中力が付いた。そして、やればできるという自信が大きな支えになった」とポジティブに振り返る。単語の数や語彙力も、日々の日記でメキメキと付けていった。

こうして迎えた中学校生活。入学前は、「友達ができるかな、いじめられたりしないかな、授業についていくことができるかな」と不安ばかりで、学校にも明るいイメージはなかった。しかし、入学すると同時に友達もでき、宿題も小学校時代よりも少なく、時間に余裕ができた。そうして、書くことに没頭していった。「本を読んだり、書いたりするのが楽しくなったのは中学校に入ってから」。文章のおもしろさは、「表現に工夫があるところ」だという。堀さんいわく、「例えば、『桜が咲いている』と書くだけでなく、『咲きみだれる』などたくさん言い回しがある。この表現が奥深くてもおもしろい」。推理小説の答えや物語の結末を知っていても、表現がうまいと自然に惹き込まれてしまうという、何度と同じ本を読み返したりもした。友人とマンガを交換して読んだり、ガールズトークに花を咲かせたりすることで、楽しみながら文章力を鍛えてきた。さらに、「カッコイイ」と思える表現が出てきたときには、すぐにメモを取る。そして、その表現を使って短編小説や詩を書くのが好きなのだとか。自作の文章は、期間を開けて何度も読み返し、言い回しをチェック。納得いくまで何度も書き直す。ただ、どんなによくできた小説でも「はずかしいので、誰にも見せません」と笑う。

こうした努力と持ち前の負けん気が実を結び、今回の受賞をもたらした。「健全者に、障害がある人たちのことを理解して欲しいと思って書きました。そして、同じような境遇の人に勇気を与えられたらいいなと思います。少しでもこの気持ちを伝えたい」と語気を強める。気になる今後の執筆活動は、「高校受験で手一杯です」と苦笑。女子中学生の素顔をのぞかせるもともと、「これから、いろんなジャンルの文章を読んだり書いたりしたい」と意欲的な堀さん。一さらなる高みを求めてペンを走らせる――

## つぶやき

▼明けましておめでとうござい  
います。10日余り経ちますが、  
順調なスタートが切れましたか？  
▼今年は、本市が誕生して満  
10年を迎える節目の年であり、  
さまざまな記念行事が開催され  
ます。皆さんも、ぜひ参加いた  
だき盛り上げてください。今年  
の干支は馬。今号では、「駆ける  
思い」と題し、市民の皆さん  
から新年の「抱負」を伺いまし  
た。取材を通じて感じたことは、  
チャレンジ精神が旺盛な人は  
「笑顔」が多いこと。私たち  
まで元気が湧いてきました。▼  
広報担当も、フットワークの  
軽さをモットーにスピード感  
のある報道を目指します。皆  
さんからの面白いネタや情報  
を、お待ちしております。よろ  
しくお願ひします。▼今年が市  
民の皆さんにとって、また本  
市にとってもウマくい年とな  
りますように！

(秘書広報広聴課 同)

## 人口・世帯数

男 28,541人(－28)  
女 30,765人(－6)  
計 59,306人(－34)

世帯数 22,603世帯(－9)  
12月1日現在、カッコ内は前月比。  
住民基本台帳(外国人含む)による。

あけましておめでとうございます。

今年が皆さんにとってす  
きな年でありますように...